



明治大学校友会
柏地域支部

ホームページ: <http://hakumei.apples.jp>



— 第 21 号 —

発行日 平成 30 年 1 月 1 日
 発行 明治大学校友会千葉県
 西部支部柏地域支部
 発行人 竹之内 明
 住所 〒277-0805
 千葉県柏市大青田 1015
 電話 04-7131-3080
 編集 山田秋彦
 (☎ 04-7169-0333)
 E-Mail: hakumei2@gmail.com

P1: マンドリン倶楽部チャリティ演奏会
 P2: 第 53 回全国校友沖縄大会に参加して

P3: 今までを振り返って、納涼会ほか
 P4: 麻雀大会、平成 30 年の主なイベントほか

甲斐靖文氏は津軽民謡を編曲し、マンドリンに取り入れた事で有名ですが、今回、イタリア民謡(カンツォーネ)を編曲しマンドリンに取

入れ、今回の演奏になお一層み

り入れ、今回の演奏になお一層みが



昭和 34 年法卒
 古江 栄一
 マンドリン実行
 委員会副委員長

マンドリン倶楽部
 チャリティ演奏会



今後のチャリティ演奏会について
 諸々意見がありますが、今回のマ
 ンドリン倶楽部のチャリティ演奏会
 は私自身すばらしい演奏会だった
 と思います。

会に先立ち、柏市長秋山浩保様、
 我孫子市教育長倉部俊治様に寄付
 金をお渡しすることができました。

なお、おかげさまで、今回も演奏

れました。

毎回好評のマンドリン倶楽部演奏

会ですが、お客様の高齢化が進み、

回を重ねる毎に創意工夫が必要に

なってきました。今回のチケット販

売では委託販売よりも会員の販売

努力が大きく貢献した事に感謝い

たします。今後とも皆様のご支援

をお願い致します。

第53回全国校友沖繩大会に参加して

「めんそーれ沖繩（ウチナー）いちやりば兄弟（チヨードー）明治はひとつ」



昭和51年法卒
森田高年

全国校友沖繩大会は11月18日沖縄県宜野湾市の沖縄コンベンションセンター劇場棟で記念式典が開催され、懇親会はラグナガーデンホテルで行われ、全国、韓国、台湾の外国支部からも含め、約九〇〇名が結集しました。当支部からは竹之内支部長（昭44年商卒）と山田研一氏（昭52法卒）そして私の3名が参加致しました。

式典は大会旗の入場から始まり、正岡玄章前支部長の開会宣言、宮里博史支部長の挨拶、向殿政男会長の「明治はひとつ」との校友一丸宣言のあと、ご来賓の柳谷孝理事長、土屋恵一郎学長、翁長雄志知事（代読）、佐喜眞淳宜野湾市長よ

り祝辞をいただきました。

記念公演は高倉倉吉琉球大学名誉教授が「琉球王国とアジア諸国との交流」と題した興味深いお話をされ、続いて本学コミュニケーション学部の波照間永子准教授が「琉球・韓国の舞踏における比較研究と共創」について解説され、その実演として琉球舞踊は国指定重要無形文化財保持者の志田房子さん、韓国舞踊は田銀子成均館大学校教授の構成・振付・指導によるアカデミックな舞が披露されました。

懇親会は校友の平敷昭人沖縄県教育長の歓迎挨拶に始まりました。会場の盛り上がりは舞台上の「エイサー！エイサー！」となり、全国の参加者も舞台上に上がり、最高潮に達しました。



応援歌、校歌でさらに盛り上がり、宮里支部長の閉会の辞でお開きとなりました。来年は九月三十日に第54回石川大会が

石川県立音楽堂、金沢日航ホテルで行われます。是非ご一緒いたしましょう。



結びに全国大会前日の17日（金曜日）に校友であられた「荒井退造氏 慰霊祭」に参加したことをご報告いたします。荒井氏は栃木県出身で、一九二七年明治大学専門部を卒業して高等文官試験行政科に合格した学友で、一九四三年七月に沖縄県警察部長を拝命し、兵庫県出身の島田叡県知事と共に終戦間際の大混乱のなかにあつて県民

の食糧確保、県外、県北部への疎開に身を賭して軍部との軋轢も恐れず職務を遂行し、二十万人以上の県民を救ったとされています。その後一九四五年六月二六日に島田知事と共に糸満市摩文仁の壕を出て以降消息不明のままです。

戦後早い時期に、摩文仁の丘に島田叡氏、荒井退造氏の終焉の地を示す碑と県庁職員の御霊を祀った「島守りの塔」が建てられました。式典は糸満市摩文仁の沖縄平和記念公園内で行われ、降りしきる雨の中一〇〇人以上の参列者を得て行われました。

宮里博史沖縄支部長の開会の辞、そして校歌斉唱、黙禱、名幸俊海護国寺住職の読経と続き、翁長雄志県知事（代読）の挨拶、長谷川薫栃木県支部長の追悼の辞、向殿政男会長、土屋恵一郎学長のご挨拶、そして参列者一同が焼香し荒井退造先輩の霊を弔いました。

荒井退造氏のことを慰霊祭に参列するまで、ほとんど知らずにいたことは非常に恥じるべきことであり、偉大なる先輩校友の遺徳を偲ぶ機会を得たことは、近年で一番の経験となりました。



今迄を振り返って(二)



正 章 高橋 昭29年政経 (名誉支部長)

前号に続いて、宇都宮名誉支部長よりいただいた「今迄を振り返って」と題した寄稿を掲載します。

発起人会立ち上げの案内状発送準備は萩原さん宅で行い、発起人11名から賛同いただき、また出資金として各2万円もの協力を得られました。設立準備総会案内状発送準備は猪瀬先輩宅で行いました。この時三人共にパソコンが使えず、すべて手書きした事を思い出します。

平成15年6月29日の設立準備総会には36名の出席が得られ、前川校友会幹事長に役員選出・事業計画案・収支予算案・会則の承認、設立準備総会終了報告を行ったところ、「1月内に書類を提出すれば、全国役員会の審議に間に合うので早く認可が得られる」とのアドバイスを頂いたので、一日で議事録・役員名簿・事業計画案・予算案・会則・会員名簿(規定の50名)を完

成させ、6月30日、校友会本部に提出しました。自慢話になります。が、書類提出時に、この議事録をサンプルにして使用しても良いかと聞かれました。

8月3日、校友会定時代議員総会に、猪瀬支部長と、萩原副支部長、幹事長の私の三名が出席、この席で無事承認が得られました。

10月1日青木校友会長より8月4日付で柏地域支部承認通知書が届き、平成16年2月29日支部旗が授与されました。

平成25年5月29日の創立10周年記念式典には向殿校友会長、大学からは橋口常勤理事・松本常勤理事のご出席を賜り、日高理事長のお祝いのご挨拶が代読されました。加茂実行委員長はじめ幹事の皆様のご尽力により、盛会のうちに終えることが出来ましたこと、改めて深く感謝申し上げます。

校友会の永遠の課題でもある、会員増強について思い出があります。私が中新宿に住んでいる為、この地区の校友一人ひとりに電話して、訪問したい旨伝えると、「先輩に申し訳ないので、私が参ります」とい

われる方や、快く入会して頂いた方がいらした一方、「どうせ選挙だろう」「体調不良で会えない」「入会したら、何の得があるのかね」などなど、対応は様々でした。

今思い起こしますと、当時世話人三人がいずれも現役を引退した70歳代であったことは驚きです。

人生の節目・節目でいろいろな会の設立に携わることができて、その結果、多くの友を得られたことは喜びに堪えません。東京六大学連盟の友は、今でも年に一度親しく集まっております。

終わりに校友会は「校友による」「校友の為の」組織である、という理念の下、益々の支部発展を願ってやみません。

納涼会

平成28年度の納涼会はそごう屋上ビアガーデンで開催しましたが、日の入りまでの酷暑に耐え切れず、29年度は8月5日(土)に柏駅南口徒歩3分の冷房の効いた「キッチンスタジオ ガゼボ」にて開催しました。石原幹事の奥様と奥様のお母様にも参加いただき総勢13名、櫻田

義孝衆議院議員の飛び入り参加もあり、にぎやかに楽しく飲み語り合い大変楽しいひとときでした。

昭和49年政経学部卒 今井享

ゴルフ大会

11月8日に柏・我孫子・流山支部の秋のゴルフ大会が、紫カントリー倶楽部あやめコースにて開催されました。曇り空でしたが、暑くなく寒くなく最高のゴルフ日和に恵まれ、一日プレーを楽しみました。

優勝は流山の渡辺敏昭さん、2位は我孫子の関敏雄さん、3位は流山の富山尚嗣さんでした。柏の竹之内支部長はベストグロス賞を獲得しました。今回の参加者は16名と少なく、柏からは5名だけでした。

それぞれ高齢化が進み、体調不良など全体の参加者が少なくなっています。来年は6月初めに開催予定です。是非みなさん、誘い合っつてのご参加をお待ちしております。

昭和37年商学部卒加茂治男



麻雀大会

10月21日(土)に我孫子支部主催で、柏・我孫子・流山支部の3支部対抗の麻雀大会が開催されました。参加人数20名、場所は麻雀STING、我孫子駅北口の近くです。対抗戦は、各チーム上位4人の点数を合計する争いで、我孫子支部が優勝、柏支部は3位でした。

柏支部からの参加者は、今井さん、下村さん、植松さん、そして加茂の4名です。尚個人戦はありませんでしたが、個人トップは流山の内山さん、2位に加茂が入りました。

麻雀は20年振りとか、学生以来とか、学校に通わず毎日真面目に麻雀通いしていたのがばれたと話す人、それぞれ楽しい麻雀でした。我孫子のメンバーで90歳になられても麻雀を楽しんでおられる方が、健康には麻雀が一番、と元気に話していました。

次回開催の時までに、柏支部でメンバーを集め練習をして備えたいと思います。我こそはと思われる方、加茂までご連絡お願いします。

昭和37年商学部卒 加茂治男

第20回ホームカミングデーに参加して

10月28日、台風21号の影響で強い雨が降る中、明治大学に集う特別招待の校友は、昭和32・42・52・62年、平成9・19年の卒業生だ。アカデミーコモンでの開会式は、柳谷理事長の「お帰りなさい」の挨拶から始まり和やかな雰囲気の中で始まった。その後の土屋学長の挨拶では、「台風が来る中、集まるというのは、やはり明治というか・式典に参加者が来なければ帰っちゃおうかとも話していました。」と笑いを誘った。

今回は、歴代卒業生の挨拶があり、平成の校友は女性であった。32年卒の先輩は、大塚初重という方で私学の考古学の黎明期を過ごされた方、42年の先輩は、箱根町の町長でビデオメッセージ、52年の校友はバスケット、62年はラグビー、平成9年は女性フリーアナウンサー、平成19年は女性舞踊家で、現役時代とその後の話があった。今の明治大学は、女性が多くその名称は、現役・校友を総称して、

「明女(めいじょ)」と云うそうで学生の1/3が女性とのことである。

その後「はくめい」で教えられた奨学サポートチケットを購入、福引券が当たり、くじを引いたら、秋田県支部から全国直産賞の「いなわうどん」が当たった。ただし、くじを引く時間が早かった。もっと後にしたほうが良いとの助言は本当のよう、午後引いた方は、豪華賞品が当たったとうわさで聞いた。しかし、私が当たった景品は、老舗の商品で、家族曰く、セロテープ一つとっても本物を使っているとのこと。ホームカミングデーは、以前の駿台祭の発展したものか聞いてみる。参加は自由、来年も行こうと思っている。

さて、少し気になることがある。昭和

事務局からのお知らせ

●新入会員

昨年7月以降入会された校友
昭30年 政経卒 山内 賢明さん
昭33年 短法卒 関智 紗子さん
昭44年 工電卒 所 勝彦さん
昭44年 工電卒 菊地 輝幸さん
昭49年 法院卒 三浦 博さん
平12年 法卒 上野 妃呂美さん

和卒の代表各氏は、観衆に向かつて話をしたが、平成の後輩は、メモや便箋を見て話していた為、下を向いていることが多く、うまく写真が撮れなかった。明女として、前向きに相手の心をつかむ人として今後の活躍を期待している。
昭和52年 法学部卒 山田研一

平成30年の主なイベント

- 新春の集い
1月27日(土)、福来 麺菜館
☎(080)3312 - 7846(今井)
- お花見会
3月下旬~4月上旬
開催日は3月中旬、総会の案内に同封して、ご連絡します
☎(080)3312 - 7846(今井)
- 柏地域支部総会
5月20日(日)ハート柏迎賓館
会員には案内をお送りします
☎(080)3312 - 7846(今井)
- 千葉県西部支部総会
6月17日(日)、ハート柏迎賓館
終身会費を納めた校友には西部支部より案内が届きます
☎(080)3312 - 7846(今井)
- 緑燃ゆる筑波山日帰りハイキング
6月5日(火)予定
☎(090)6930 - 0782(宮本)
- 寶井講談修羅場塾
6月10日(日)、お江戸日本橋亭
(日本橋三越前) 木戸銭無料
☎(04)7164 - 0610(佐々木)
- ゴルフ大会
春秋2回、次回は5月下旬の予定
☎(04)7131 - 3406(加茂)
- 全国校友石川大会
9月30日(日)、石川県立音楽堂
☎(04)7131 - 3080(竹之内)